

精神保健市民セミナー

～協働の力で未来を照らして～

<第1部> 講演会

講演 「自分らしく生きるために」

講師 植苗病院副院長 片岡昌哉先生

<第2部> フレ上映会

イタリア映画 「人生、ここにあり！」

イタリアで行われた世界で初めての挑戦——精神病院の廃止
そこで生まれた知られざる実話に、イタリア全土が笑って泣いた！



1983年、イタリアでは、バザリア法の制定によって、次々に精神病院が閉鎖された。それまで病院に閉じ込められていた患者たちを外に出し、一般社会で暮らせるような地域づくりに挑戦したのである。この物語は、そんな時代に起こった、ある施設の夢のような実話を基にした作品である。ともすれば堅くて重い話になりがちなテーマを、愛と笑いに溢れたとびっきりの人間讃歌に仕立て上げた本作品は、2008年にイタリアで公開されるや異例の大ヒットとなり、社会現象にまで発展した。そしてついに、2011年＝イタリア統一150周年という節目に日本に上陸する！

「バザリア法」とは
1978年にイタリア全土で実際に制定された世界初の精神科病院廃絶法で、最初に精神病院廃絶を唱えた精神科医フランコ・バザリアにちなんで名付けられたもの。

人生、
ここにあり!



監督・脚本：ジュリオ・マンフレドニア 原案・脚本：ファビオ・ボニファッチ 制作：アンジェロ・リッソリー
撮影監督：ロベルト・フォルツァ 編集：チエチリア・サヌーシ 音楽：ピヴィオ&アルド・デ・スカルツィ
出演：クラウディオ・ピッパ、アニータ・カプリオリ、アンドレア・ボスカ、ジョヴァンニ・カルカーニ
ミケーレ・チ・ヴィルジリオ、カルロ・ジュゼッペ・ガバルディーニ
【原題：Si Può Fare（『やればできる』）/2008年/イタリア/111分】
配給・宣伝：エスバース・サロウ 協力：イメージ・サテライト 特別協力：イタリア文化会館
協賛：アリタリア・イタリア航空 後援：イタリア大使館
提供：新日本映画社、朝日新聞社 <http://jinsei-koko.com/>
＜推薦＞特例社団法人 日本精神科看護技術協会/社団法人 日本精神保健福祉士協会/きょうさくらん/日本労働者協同組合連合会



とき：平成23年12月15日（木）
ところ：苫小牧市文化会館ホール（苫小牧市旭町2丁目8番19号）
18：00～20：30（開場17：00）
入場料：500円

お問い合わせ 社会福祉法人せらび後援会事務局
☎（0144）75-2808

- 主催：社会福祉法人せらび後援会
- 後援：医療法人社団玄洋会、医療法人こぶし、医療法人大島記念会
特定非営利法人もなみ会、苫小牧市、北海道苫小牧保健所
苫小牧地域精神障害者支援事業協議会、苫小牧地域生活支援センター
シネマ・トラス